

令和5年度エコやまぐち生産計画情報

令和5年12月28日現在

生産者	区分	品目	私のエコやまぐち宣言
ふくじろう 代表 福本 直樹	エコ100	ぶどう	除草剤は使用せず、ほ場内の植物や生き物の多様性を維持するよう心がけて栽培しています。
ふくじろう 代表 福本 直樹	エコ50	ぶどう	
有限会社石川果樹園 代表取締役 石川 朗	エコ50	ぶどう	
農事組合法人あいさいの里 代表理事 山重 義則	エコ50	水稲	
中野 勝正	エコ50	水稲	
あわや自然農園 栗屋 怜	エコ100	水稲	
		野菜（多品目）	
霜田 洋治	エコ50	水稲	
有限会社鹿野アグリ 代表取締役 倉益 寛	エコ50	水稲	
河村 和彦	エコ100	野菜（多品目）	自然環境に配慮した農作物の生産により持続可能な農業を次世代に繋げて行きます。持続性の高い農作物を提供することにより、生活者の健康維持に貢献します。食と農のコミュニケーションにより、食育活動や地域農業の振興に取り組みます。
有限会社山口健康生活センター 代表取締役 長廣 達也	エコ100	水稲	当社は総業50年余年の自然食品店です。そして先代である父が生産者の見えるお米を取売したいと農業を使用しない農業を始めて30年になります。昨年完全に私の代へと引継ぎをいただいたのを機に、より皆様へ安心して食べていただける生産者として、エコ認定に登録いたしました。肥料も自家製のぼかしを使用し、タニシ駆除も、草取りも人力で行っておりますので、玄米で食べれても安心です。今後も野菜を含め生産をしていきたいと思っております。
	エコ100	さつまいも	
岡村 有修	エコ50	水稲	化学肥料の削減と有機肥料の効果的な使用により品質向上に努めます。
森田 幸男	エコ50	水稲	化学肥料の削減と有機肥料の効果的な使用により品質向上に努めます。
ないだ農園 松本 司	エコ100	なす	周防大島の恵まれた環境の中で、人と畑と自然に気づかい、健康で美味しい野菜や果物を作っていきたい。
	エコ50	温州みかん	
村川 悦夫	エコ50	水稲	濁水の排出をできるだけ抑えます。有機質肥料と化学肥料の性質を考慮し、適正量での効果的な使用を心がけます。
岩元 浩一	エコ50	水稲	パーク堆肥を利用し化学肥料を使わずに減農薬で、コシヒカリとヒノヒカリを栽培します。また、れんげ草の種を秋まきして春にすき込み緑肥を活用し減農薬で、きぬむすめを栽培します。両者の持つ利点を活用して田んぼの生き物にも極力優しく景観も大切にしたい循環型農業を行っています。
ふくぶくファーム株式会社 代表取締役 白井 智規	エコ50	ほうれんそう	野菜や土の状態を毎日チェックし、環境に応じて適正な管理を行います。安定出荷・品質向上を目指し、いつでも『おいしい』『また食べたい』と言ってもらえるような安心して食べられる野菜の提供を心掛けます。
金井 英明	エコ100	水稲	濁水処理をします。
伊藤 章	エコ100	野菜（多品目）	安心・安全にこだわったおいしい野菜づくり
松富 博司	エコ100	野菜（多品目）	
小山 良平	エコ100	水稲	微生物の餌となる植物性有機物の投入により微生物が活性化する土壌づくりを行い、微生物の分解作用による元素変換の循環を促し作物に還元する、自然の循環の仕組みを活かした人と自然が共生する農業を行います。

上野 富士男	エコ100	水稻	
原田 淳一	エコ100	水稻	生産者として、安全 で安心して食べられる生産物を提供することを使命とし、農薬、化学肥料を使わず、現在3町歩ほど稲を作っています。苗作りから代かき、水回り、刈取り、乾燥、籾摺りまで自身で行い品質向上に日々努力を重ねています。この度エコ100の登録認証を得ることにより生産物の安全性を確かなものにしていきたいとます。
坂津 久志	エコ100	水稻	
佐伯 博	エコ50	水稻	
㈱アグリード	エコ100	水稻	<ul style="list-style-type: none"> ・コメづくりによって環境とあらゆる生命が疎かにされることなく、昆虫や小動物と共存でき、里山の風景を後世に伝えることのできる農業を実践します。 ・農業体験など人が集まる仕組みを作り、食や農業の大切さを一人でも多くの人に伝える食育活動を行います。
	エコ50	水稻	
ファーム川友 川口 道則	エコ100	水稻	<p>農薬は全く使用しません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨今、農薬による環境破壊、生態系への影響が懸念されています。もちろん人体への影響も考えることが必要でしょう。殺虫剤や消毒剤等による駆除は一切せず、自然の生態系を大切に栽培を行います。 ・雑草対策で除草剤は使用しません。手押し除草機や直接手取り、水深管理等で除草です。 <p>化学肥料は使用しません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昔ながらのレンゲ鋤きこみや堆肥を使用します。 ・乾燥はハゼ架け天日干しの自然乾燥とし、ボイラー等による人工乾燥は行いません。 ・田んぼだけでなく周辺環境にも配慮し、自然豊か、人々が気さくに話し、和やかに暮らしていける地域作りも進めています。 <p>栽培状況はFacebookやブログに掲載、皆さんチェックして下さい！ 【ファーム川友】で検索！</p>
徳原 一彦	エコ100	水稻	堆肥等の有機質による、循環型農業に取り組む。
	エコ50	水稻	
JA山口県岩国統括本部あきまつり部会	エコ50	水稻	
農事組合法人むつみ	エコ50	水稻	
農事組合法人21世紀フラワーファーム	エコ100	ブルーベリー にんにく・青パパイヤ レモン	小規模な農園として、生き残るために、安心・安全なものを丁寧に作り、他と差別化した作物作りを頑張っています。
かいたファーム 海田 幸二	エコ50	ぶどう・なし	圃場・圃場外での除草剤は一切使用しません。
農事組合法人ファームつるの里	エコ100	水稻	
	エコ50	水稻	
農事組合法人内日三町生産組合	エコ50	水稻	濁水の排出をできるだけ抑えます。田んぼの生き物調査を行います。有機肥料と化学肥料の性質を考慮し、適正量での効果的な使用を心がけます。
平岡 茂一	エコ50	水稻	有機肥料を主体として足りない所を化学肥料で補います。環境負荷低減に努めます。
農事組合法人周防江崎	エコ50	水稻	
農事組合法人小行司	エコ50	水稻	

農事組合法人片山	エコ50	水稻	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の特性は、寒暖差が大きく（中国内陸盆地）美味しい米の産地です。 ・用水が後背産地からの清水など農産物生産の最適地です。 ・濁水の排水は、排水弁の調整板及び下位圃場へ直接排水などにより出来るだけ押える。 ・有機質肥料は有機性に配慮した成分の組合せにより有効な適正量の使用に努めます。 ・農薬の使用は、最低限度に止め、化学肥料も極力使用しません。 ・除草は、米糠を使用水管理を徹底することにより、効果を上げたい。
むつみこだわり米部会	エコ50	水稻	<ul style="list-style-type: none"> ・部会全員の栽培に関する意識統一を図り、有機質や土壌改良資材の有効利用による土づくりに努め、安心・安全・美味しい良質米の生産を目指します。 ・代かき後や薬剤使用後は、河川等への流出防止に努め、自然環境に配慮したお米づくりを実施します。 ・圃場周辺の草刈り徹底等、耕種的な病害虫対策に努めます。
農事組合法人長小野	エコ50	水稻	<ul style="list-style-type: none"> ・「コープやまぐち」さんとの契約も26年目を迎え、春の田植え、秋の稲刈りと年2回の交流会を開催し、お互い顔の見える信頼関係を築き安全・安心・美味しい良質米（コープふれあい米）の生産に努めます。 ・圃場周辺の草刈りを徹底して、病害虫対策に努めます。
農事組合法人ウエスト・いかち	エコ50	水稻	<ul style="list-style-type: none"> ・有機肥料と化学肥料の性質を考慮し、適正な使用を心がけます。 ・防除、除草剤散布の際は薬液の必要量を計算し、残らないように作ります。 ・生産資材の容器、袋などをほ場に放置しないで、所定の場所に保管します。 ・ほ場および畦畔の管理を徹底し、田面水の漏出や濁水の排出を抑えます。
福賀スイカ部会	エコ50	すいか	稲わらやカヤなどの粗大有機物と地元産牛糞堆肥を使用し、保水性・排水性の良い土になるよう心がけています。
柴田 敏彰	エコ100	水稻	「食の安全」を目指し、「化学農薬・肥料不使用栽培技術」の向上に努力します。
	エコ50	水稻	
倉重 由美子	エコ100	水稻	人手不足や鳥獣の被害等農薬を取り巻く環境が厳しくなりつつありますが、頑張る環境や人に優しいエコ栽培続けて行きたいと思っています。
	エコ50	水稻	
中原 義治	エコ100	水稻	笑顔
	エコ50	水稻	
古川 松生	エコ50	ぶどう・かき	消費者の皆様、食の安全に信頼を持ってもらう手段としてエコ50に取り組んでいます。農薬は定められた基準を遵守して使用すれば食の安全は確保できますが、それでも使用しないで栽培できれば生産者としても喜ばしい限りです。今は、残念ながら無農薬での栽培は困難なのが現状ですが、可能な限り農薬の削減に努力していきます。
高橋 修三	エコ100	水稻	「食の安全」を目指し、「化学農薬・肥料不使用栽培技術」の向上に努力します。
農事組合法人福の里	エコ50	水稻	
福賀ミネラル水稻部会	エコ50	水稻	<ul style="list-style-type: none"> ・部会全員の栽培に関する意識統一を図り、有機物や土壌改良資材の有効利用による土づくりに努め、安心・安全・美味しい良質米の生産を目指します。 ・自然環境に配慮したお米づくりを実施します。 ・圃場周辺の草刈り徹底等、耕種的な病害虫対策に努めます。
株式会社徳佐農民	エコ50	水稻	<p>美味しいの大前提にあるべき、そう考えて百姓をしています。</p> <p>徳佐の冷涼な空気の中で、中国山地の沢の一番水で栽培できる圃場で取り組んでいます。</p> <p>有機資材や有機肥料を施用し、農薬や化学肥料の使用を抑えた栽培、また、ドリフト等での環境負荷に対し配慮した管理を心掛けております。</p> <p>お腹を満たすと同時に、気持ちも満たせる農民を目指しています。</p>
田辺 厚実	エコ50	水稻	有機肥料と化学肥料の性質を考慮して、適正量の効果的な使用を心がけます。

むつみこだわり米部会 代表 下瀬 進	エコ50	水稲	<ul style="list-style-type: none"> ・部会全員の栽培に関する意識統一を図り、有機物や土壌改良資材の有効利用による土づくりに努め、安心・安全・美味しい良質米の生産を目指します。 ・代かき後や薬剤使用後は、河川等への流出防止に努め、自然環境に配慮したお米づくりを実施します。 ・圃場周辺の草刈り徹底等、耕種的な病害虫対策に努めます。
宍戸 宣之	エコ100	水稲	農業と肥料を一切使用しない環境に配慮した持続可能な農業を行う。
金田 豊和	エコ50	水稲	化学肥料・農薬をできるだけ使用しないで安心・安全な主食の生産並びに環境保全に努めます。
農事組合法人うもれ木の郷	エコ50	水稲	<ul style="list-style-type: none"> ・栽培に関する意識統一を図り、有機物や土壌改良資材の有効利用による土壌改良資材の有効利用による土づくりに努め、安心・安全な美味しい良質米の生産を目指します。 ・代かき後や薬剤使用後は、河川等への流出防止に努め、自然環境に配慮したお米づくりを実施します。
神徳 治雄	エコ100	水稲	農薬や化学肥料の使用により多くの昆虫や生物が影響を蒙っています。農薬や化学肥料をまったく使わないことによって自然環境の維持と再生を追い求めます。
麻野 将也	エコ100	にんじん	
	エコ50	ぶどう	
内田 勝美	エコ50	水稲	環境の為に濁水排水抑制に努め、少しでも安全・安心な米の生産に努めます。
福光 範雄	エコ100	水稲	私は、農薬・化学肥料は一切使用しないことを誓います。
岩国れんこん生産者の会	エコ100	れんこん	人と環境に優しく、農産物本来の生育力を最大限に引き出して"おいしい"をお届けできるよう頑張ります！
おさば有機農業研究会 会 長 原田 正暁	エコ100	水稲	気象危機による大災害やコロナ感染、ウクライナ侵略等で食糧の生産は危機的状況である。日本は食糧の輸入に頼るあまり、先進国のなかでも食糧自給率は38%で最低である。今求められている農業とは地球に優しい持続可能な農業であり、環境保全型農業の機資材を活用し、安心・安全な農産物の提供に努力している。エコ100の表示は地域でも安全な農産物として評価されている。
おさば有機農業研究会 徳 本 新治	エコ100	水稲	気象危機により食糧危機は目前である。このため継続可能な農業の実現に向け、地域から家族農業を中心に環境保全型農業を加速させる必要である。長年鳴滝の清流と米糠を主成分とした有機米を栽培、固定客も増え、今年より20a面積を拡大している。エコ100の取得は商品の安全性を認証したものとして評価されている。今後さらに研鑽に努め、消費者に喜ばれる農産物の増産を目指したい。
おさば有機農業研究会 岡 村 武雄	エコ100	水稲	地球温暖化防止対策として環境保全型農業が求められている。今回初めての挑戦で先輩たちの指導を受けながら頑張りたい。
稲木 高広	エコ100	水稲 大豆	子供たちに安全な食事の提供を目指し、有機農業を啓蒙していきます。
伊丸 泰生	エコ50	いちご 水稲	<p>いちご</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 高畝・高さ45cm、溝幅120cmの土耕栽培で栽培します。 2 疎植え（株間30cm）、有機肥料100%（化学肥料栽培期間中不使用）、南北畝による日照確保、鮮度良く、日持ち、固く、最高の食味を味わえます。 <p>水稲</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 田んぼの生き物（水中昆虫）に優しい環境づくりを行います。 2 自然態（休田中に発酵鶏糞や有機肥料を散布耕起こし植え付けから刈り取りまで肥給しない）で育てるよう心掛けます。 3 疎植え（株間26cm）、耕起方法の改善、遠赤外線乾燥方式、等を導入しています。（例 枯れ草の投入）
山内農園株式会社	エコ100	水稲	
	エコ50	水稲	

森部 実喜	エコ100	水稲	「食の安全」「環境型生産」を目指し、「化学農薬・肥料不使用栽培技術」の向上に努めます。
横田 貴公	エコ100	水稲	わたくしたちたけ爺農場はお米作りに関して”土”本来の力を十分に発揮できるように無農薬、無化学肥料で行います。
岡村 知法	エコ50	水稲	・注水量調整による濁水流出抑制 ・カバークロープによる畦畔雑草抑制および畦畔除草回数の減少 ・緑肥による景観の向上
伊藤 繁樹	エコ100	水稲	生物多様性と循環型農業を意識して取り組んでいる
徳原 一彦	エコ100	水稲	堆肥等の有機質による、循環型農業に取り組む。
	エコ50	水稲	
自然農園はるもも 古賀 誠	エコ100	水稲 ジャガイモ・にんじん・ だいこん	人と環境に優しい農業を目指しています。
形岡 瑛	エコ100	水稲	米糠散布と2度巻き、浸水管理で除草剤不使用にしている。殺虫剤、殺菌剤等の農薬は一切使わない。肥料はアミノ酸肥料を使用し、窒素過剰による環境汚染や病害虫の被害軽減を図る。
山口県農業協同組合 とくちエコ農法研究会	エコ50	水稲	環境保全型農業を中心に地域農業を研究し、本来あるべき農の姿を実現することを目的とすると同時に、暮らせる農業の確立を目指し活動しています。徳地の豊かな自然の中でお米作りに取り組んでいます。
有限会社まるとくえん	エコ100	水稲	栽培の過程で農薬・化学肥料を使用しません。
福本 卓雄	エコ100	水稲	雑草には除草剤、作物には化学肥料と農薬を使用する慣行農法では真に安心・安全な作物は作れない。農薬や添加物による健康被害が増えている今こそ、食の安全に対する考えを改める必要がある。汚染されていない土地と水があれば米の無農薬栽培稲作は可能であり、これまで実践してきた。子どもを育てるように愛情をかけ、手間暇を惜しまず、稲と対話しながらそだててきた。収穫はその結果としての恵と言える。これからも有機栽培・自然栽培を続ける所存です。
アントニーファーム株式会社	エコ100	大豆 たまねぎ・じゃがいも・ だいこん・かぶ・にんじん・ にんにく	妊婦さんから赤ちゃん、ご高齢まで【食の安全】をお届けします。病は口から・・・無農薬・無化学肥料を目指し、ここ万倉の美味しい水によって育てた大豆・野菜は栄養たっぷり美味しく安心できる作物となりました。
フマ美里	エコ50	トマト（冬・春）	私達のモットーは「Good Quality of life」です。生産者が楽しく、そして安心安全で美味しい野菜たちを生産し、消費者の方々にそれらを手にとって食べていただき幸せになる、そのような循環を目指します。「安心安全」7であるために、減農薬や有機肥料を積極的に取り入れます。
山本 秋生	エコ100	水稲	・30年来、農薬、化学肥料不使用で栽培しています。 ・田んぼにはおたまじゃくしは無論、豊年エビ、糸ミミズ等色々な生き物がいます。
仁保のんた米生産者部会	エコ50	水稲	生産者皆でおいしい米づくりに取り組みます。
仁保ふれあい米生産者部会	エコ50	水稲	生産者皆でおいしい米づくりに取り組みます。
JA山口県南すおうアスパラガス部会	エコ50	野菜	